

編集・発行 猪名川町役場町長公室広報広聴係

〒666-0292 兵庫県川辺郡猪名川町上野字北畑11-1 電話番号 0727 (66) 8707 ファックス番号 0727 (67) 2255
ホームページアドレス (URL) <http://www.town.inagawa.hyogo.jp> 電子メールアドレス koho@town.inagawa.hyogo.jp

毎月1日・
15日発行



迎春

△猪名川中学校の中国に咲いた町花「つつじ」、同校の1年生が文化祭で、約1万枚の色紙を使って製作したものです。



町長
真田 保男

新年あけましておめでとございませう。

活力ある豊かな地域社会づくりを

皆様には、ご家族お揃いで輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年は、住民の皆様方には、大変厳しい環境の中、町行政推進に当たり、深いご理解と多大な協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、我が国の社会経済情勢は、長引く景気の低迷や少子高齢社会の急速な進展などにより、激動の時代を迎えるとともに、行財政改革や地方分権のより一層の推進が必要となつてきております。

本町におきましては、二十一

め、住民の皆様方の意見・提言に耳を傾けながら積極的な取り組みを行うことにより、安全で安心して暮らすことができ、誰もがいつまでも住み続けたいと思える魅力あるまちづくりの実現に向け邁進してまいります。

どうか、皆様方には、本町の更なる発展のため、これまで以上のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。この一年が素晴らしい飛躍の年でありますよう祈念申し上げます、年頭のごあいさつとさせていただきます。

新年のぞあこむ



町議会議員
南 初男

新年にあたり、謹んで年頭のごあいさつを申し上げます。

住民に分かりやすい開かれた議会の実現へ

健康で希望に満ちた初春を迎えられましたこととお慶び申し上げます。

さて、二十一世紀を目前に控えている今日、国の内外ともに、大きな変革の時期を迎えておりますが、地方行政におきましても、急速に進む少子・高齢化、

情報化社会に対応し得る施策を、早急に講じなければならぬ段階に入っております。また、国から地方への権限移譲といった地方分権への流れも加速しており、時代はいま、これまでの画一化から魅力的なまちづくりに向けて、動き始めています。

議会におきましては、住民に分かりやすい開かれた議会の実現のため、委員会の公開等種々検討を重ねているところであります。

新しい時代に対応すべく、議会活動を通じ、皆様の声を積極的に反映させてまいります。そして、だれもが住んで良かったと実感できる猪名川のまちづくりを目指し、なお一層の努力をいたします。

本年も変わらぬご支援、ご協力を願ひ申し上げます。皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げます、ごあいさついたします。

21世紀に向けて!

第4次
総合計画
特集

総合計画審議会スタート

まちづくり絵画・作文(論文)募集中

町では、まちづくりの計画を策定するなかで、次代を担う小学生及び中・高校生のみなさんから「猪名川町の将来像」や「まちへの夢」を描いた絵画や、提案などを書いた作文(論文)を募集しています。

この募集は、まちづくり計画へ、みなさんの意見を反映させていくことを目的に実施するものです。

▷募集内容 下表のとおり
▷募集期間 2月1日まで
▷表彰 賞状及び副賞(表彰内容は下表のとおり)

詳細については、企画推進室、日生・六瀬住民センターまたは各町立小・中学校・県立猪名川高等学校へ配布している募集要領をご覧ください。

問い合わせは、企画推進室(☎66-8711)へ。

募集内容

小学生の絵画・作文募集要領

1 募集対象	小学校5・6年生の児童(町内在住・在学)
2 募集テーマ	「こんなまちにならいたいなあ」
3 募集作品	絵画又は作文(いずれか1点) ①絵画=四ツ切(38cm×53cm)サイズ、用紙・画材・色彩は自由 ②作文=400字詰原稿用紙2枚程度

中学生及び高校生の作文(論文)募集要領

1 募集対象	中学生及び高校生(町内在住・在学)
2 募集作品	猪名川町のまちの将来像や希望するまちの様子について考えたことを題材とした作文(論文)・400字詰原稿用紙3枚以内

表彰内容

対象	賞	点数
小学生絵画の部	最優秀賞	1点
	優秀賞	3点以内
	佳作	10点以内
小学生作文の部	最優秀賞	1点
	優秀賞	3点以内
	佳作	10点以内
中・高校生の部	最優秀賞	1点
	優秀賞	3点以内
	佳作	10点以内

総合計画審議会の委員は、町議会議員、学識経験者、公共的団体の代表や行政機関の職員、一般公募委員の合計四十二人で構成されています。

会議では、町長が総合計画基本構想案を諮問したあと、正・副会長を選任し、今後会議を進めるにあたり、より具体的な審議を行うための四つの部会を設置することとし、各部長・副部長の選

出・部会の構成が行われました。審議会では、この諮問を受けて、平成十一年十一月を



▲総合計画審議会、第1回会議の様

川町は都市近郊の豊かな自然や伝

統ある生活文化を活かすことと

近なることとして、誰もが心地よく住みやすさを感じ、いつまでも住み続けたいと思える魅力あるまちづくりをめざしています。

審議会の正副会長と正副部長は、次のとおりです。(敬称略)

- ▷会長 森川 滋
- ▷副会長 清水 孝慶
- ▷健康・福祉部会 部長 守屋 徳治、副部長 馬瀬 勝子
- ▷教育・文化部会 部長 大嶋 誠治、副部長 辻口 広美
- ▷生活・環境部会 部長 枝松 幸子、副部長 梶谷 勝征
- ▷都市・産業部会 部長 伊原 元、副部長 村山 芳樹



総合計画とは...

「私たちのまちが、どのように進むべきか...」総合計画は、それを示した、まちづくりの長期的・総合的な指針です。

これまで、町では、昭和四十二年三月に「猪名川町開発基本計画」を策定した後、昭和四十五年三月に「猪名川町の基本構想」の議決を得て、昭和五十五年を目標とする「猪名川町振興計画」を策定しました。

その後、昭和五十五年を初年度とする「第二次猪名川町振興計画」を策定し、人口六万人都市の建設を目標にまちづくりに取り組んできました。現行の「猪名川町総合計画」は、平成二年四月に策定したもので、「水と緑と太陽が

あふれる交流都市」を基本目標とし、まちづくりを進めてきました。

しかし、バブル経済の崩壊による経済環境の変化や、ライフスタイルの多様化、少子・高齢化の進行、高度情報化の進展、さらには第二号神自動車道などの大規模プロジェクトの展開により、本町を取り巻く環境は大きく変化し、よまっています。

このため、現行の「猪名川町総合計画」の理念を継承しながら、来るべき二十世紀初頭を展望し、新しい時代の環境変化に対応した「第四次猪名川町総合計画」の策定を、住民参加のもとに行うものです。

役場の業務は、1月4日(月)から始まります

ゆうあいセンターだより

ホームヘルパー養成研修の参加者募集

ゆうあいセンターでは、町在住でホームヘルパーに関心のある人を対象に、3級のホームヘルパー養成研修を次のとおり実施します。

▽日程・内容 左表のとおり
▽ところ ゆうあいセンター
▽定員 20人(一般10人、協力会員10人)

研修者として認め、修了証書及び修了証明書を交付しますので、申込みは全日程(八日間合計五十時間)参加できる人に限ります。

受講希望者は、一月六日から同月十六日までにゆうあいセンター(☎六六・二〇〇)へ、希望者多数の場合は抽選を行い、結果は連絡します。

ホームヘルパー養成研修の日程

と き	内 容
2月2日(火)	・社会福祉に関する知識
2月4日(木)	・関連領域の基礎知識 ・実技講習
2月9日(火)	・社会福祉に関する知識 ・実技講習
2月12日(金)	・ホームヘルパーサービスに関する知識と方法 ・実技講習
2月16日(火)	・ホームヘルパーサービスに関する知識と方法 ・実技講習
2月18日(木)	・ホームヘルパーサービスに関する知識と方法 ・実技講習
2月23日(火)	・関連領域の基礎知識 ・実技講習
2月下旬から3月中旬	・在宅サービス提供現場見学

高齢者介助ボランティア教室

～ひとりじゃないって素敵なこと!!～

▷とき 1月22日～2月12日の毎週金曜日午前10時～正午(全4回)

▷ところ 社会福祉会館

▷内容 高齢者介助について、実技や施設見学などを通じて学びます

▷参加料 無料

申込みは、1月14日(木)までに社会福祉協議会ボランティアセンター(☎66-2525)へ。



住民意識調査の概略

- ▷調査対象 町内に居住する全世帯
- ▷調査方法 各自治会などを通じた調査票の配布・回収
- ▷調査時期 平成10年7月24日～8月31日
- ▷回収結果 有効回収数6,170 (有効回収率70.4%)

総合計画についての
問い合わせは、
企画推進室
☎66-8711へ。

猪名川町の将来像

「生活・福祉のまち」

「快適住宅のまち」が半数

今後のまちづくりについて、誰もが健康的で明るい生活を営める「生活・福祉のまち」が48.9%、都会の利便性と田舎の快適さが融合した「快適住宅のまち」が48.1%で、ともに5割弱を占めています。

高度情報化社会

情報化が進むことによる生活面での変化については、情報入手の格差や人間関係の希薄化、プライバシー問題の深刻化といったマイナス面を懸念する意見が上位を占め、福祉や医療面での有効活用や、在宅勤務の可能性といったプラス面を評価する意見を上回っています。

地域活動への参加

福祉ボランティア活動6割が参加意向

今後、「福祉ボランティア活動へ参加したい」人は、63.0%と高くなっています。なかでも、「参加したことはないが、今後は参加したい」が22.3%と新たな参加意向が高まっています。

清掃・美化運動へ7割強

地域活動で、参加意向の多いのは、「公園、道路などの清掃・美化運動」の76.2%、「リサイクルや不用品交換などの活動」の70.7%の順となっています。性別で見ると、男性のトップは、「自治会活動・町内会活動」の73.9%、女性のトップは、「公園、道路などの清掃・美化運動」の74.0%となっています。

少子・高齢化

子育てに関する意識は、年代によって異なる

保護者による子育ての問題や子どもたちの問題点としては、20歳代、30歳代といった子育て世代では「子どもが安心して遊べる場所が少なくない」が最も多くなっています。40歳以上の住民では「通病棟・通病や子どもにも期待をかけすぎず親が多い」や「子どもにも無関心な親や大人が多い」といった、保護者や大人の子どもに対する接し方をあげる意見が多く見られます。

介護制度の充実を

高齢者を迎えたときに、頼むまちの将来像としては、「必要な介護が受けられるまち」の44.8%、「自然と親しみながら余生を過ごせるまち」の32.0%、「買い物物が利用しやすい、外出しやすいまち」の27.0%となっています。

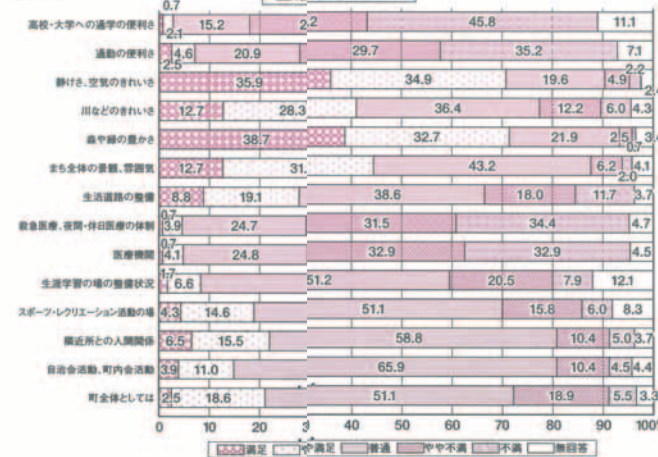
生活環境の評価

生活環境について、プラス評価の多いのは、「森や緑の豊かさ」「静けさ、空気の大さきさ」で、ともに7割を超えており、次いで、「町全体の景観、雰囲気」や「川などのきれいさ」で、4割台の評価になっています。

マイナス評価では、「高校・大学の通学の便りさ」で7割を超えて最も多、次いで「救急医療、夜間・休日医療の利便性」「医療機関」「通学の便りさ」が、6割となっています。(グラフ6)

グラフ5

生活環境の評価



環境問題・環境対策

ごみの分別は、9割以上が実施

環境保全への努力として、「ごみを町の分別法できちんと出す」が96.4%を占めており、次いで「木を植えるなど身近な緑化に努める」の86.0%が多くを占めています。あまりしてないこととしては、「使っていない商品や過剰包装の商品は、なるべくつけない」「再生紙や石けんの環境にやさしい商品を買う」で、それぞれ28.9%となっています。また、取り組むべきだと考えることとして、「ごみ処理施設等からの有害化学物質による環境汚染の防止」が40.7%、「猪名川などの水質汚染の防止」が38.6%を占めています。

町の情報入手方法

「広報いながわ」や「町議会だより」

町に関する情報を得る手段については、「広報いながわ」が90.1%、次いで「町議会だより」が57.5%となっています。町について知らせてほしい内容としては、「町長、副町長」が最も多く、27.0%となっています。

また、「自然と親しみながら余生を過ごせるまち」の32.0%、「買い物物が利用しやすい、外出しやすいまち」の27.0%となっています。

町に関する情報を得る手段については、「広報いながわ」が90.1%、次いで「町議会だより」が57.5%となっています。町について知らせてほしい内容としては、「町長、副町長」が最も多く、27.0%となっています。

町に関する情報を得る手段については、「広報いながわ」が90.1%、次いで「町議会だより」が57.5%となっています。町について知らせてほしい内容としては、「町長、副町長」が最も多く、27.0%となっています。

町に関する情報を得る手段については、「広報いながわ」が90.1%、次いで「町議会だより」が57.5%となっています。町について知らせてほしい内容としては、「町長、副町長」が最も多く、27.0%となっています。

町に関する情報を得る手段については、「広報いながわ」が90.1%、次いで「町議会だより」が57.5%となっています。町について知らせてほしい内容としては、「町長、副町長」が最も多く、27.0%となっています。

町に関する情報を得る手段については、「広報いながわ」が90.1%、次いで「町議会だより」が57.5%となっています。町について知らせてほしい内容としては、「町長、副町長」が最も多く、27.0%となっています。

まちづくりに関する住民意識調査結果

第4次
総合計画
特集

まちづくり

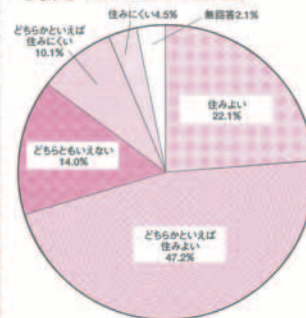
町への愛着や親しみは

「感じている」が7割

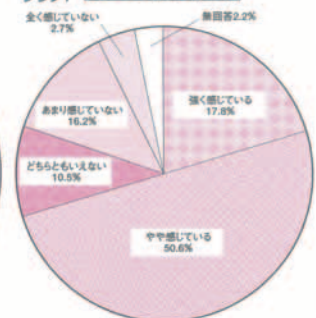
猪名川町への愛着や親しみについては、「やや感じている」が50.6%と過半数を占め、「強く感じている」の17.8%とあわせると約7割の人が町への愛着や親しみを感じています。(グラフ1)

また、住みこごちについても、「住みよい」が22.1%で、「どちらかといえば住みよい」の47.2%とあわせてプラス評価は約7割を占めています。(グラフ2)

グラフ2 猪名川町の住みこごち



グラフ1 町への愛着や親しみ

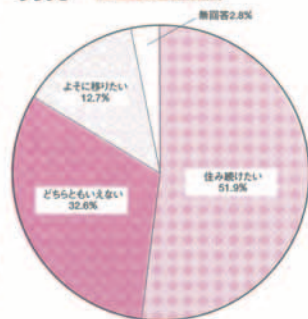


定住意向は5割、豊かな自然環境に高い評価

町内の定住意向は、「住み続けたい」が51.9%、「どちらともいえない」が32.6%となっており、約5割の人が今後も猪名川内に住み続けたいという意向をもっています。(グラフ3)

住み続けたい理由では、「自然環境がよいから」が67.7%、「住み慣れたまちだから」が33.9%、「田舎の良さが残っているから」が23.5%、「今後発展すると思うから」が14.6%となっています。一方、「よそに移りたい」が12.7%で、その理由では、「通勤通学に不便だから」「医療環境が悪いから」が多くなっています。

グラフ3 町への定住意向

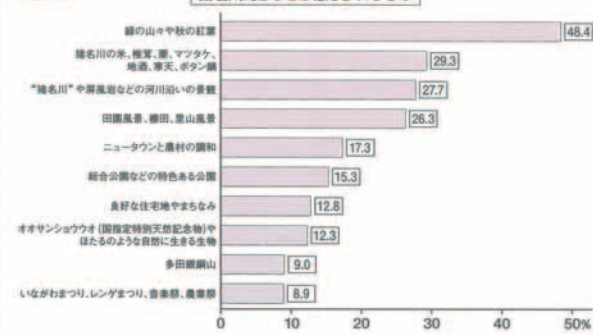


猪名川町らしさは

猪名川町らしさを感じられるものとして、「緑の山々や秋の紅葉」が48.4%で最も多く、次いで「猪名川の米、椎茸、栗、マツタケ、地酒、寒天など」「猪名川や屏風岩などの河川沿いの景観」「田舎風景、棚田、里山風景」といった順で続きます。(グラフ4)

グラフ4

猪名川町らしさを感じられるもの



まちづくりへの提案や意見募集!

新たな総合計画策定に向けて、これまでに全世帯を対象とした住民意識調査を実施しましたが、さらに今後の本格的な審議会での審議に向けて、まちづくりに関する意見や提案を募集します。

意見の送り方

この用紙に意見を記入のうえ、切り取り線で切り、ハガキの大きさにするよう、のり付けをして手紙に貼らずにお送りください。

また、FAX (081-3733) でも受け付けています。なお、この手紙は、今後のまちづくりに関する意見を伺うもので、個々の内容への回答はいたしませんのでご了承ください。

切り取り線
内側に折る

21世紀のまちづくりについて

内側に折る

切り取り線



かわる版

人口28,978 (+34) 出生 19
 (男14,034 (+5) 死亡 13
 女14,944 (+29) 転入111
 世帯数 8,846 (+12) 転出 83
 (平成10年12月1日現在)

町役場 ☎66-0001 日生住民センター ☎66-1421 六瀬住民センター ☎68-0001 町消防本部 ☎66-0119 ゆうあいセンター ☎66-1200 保健センター ☎66-1000
 図書館 ☎66-3238 中央公民館 ☎66-8432 文化体育館 ☎66-7400 社会福祉会館 ☎66-0239 クリーンセンター ☎68-0818 木津総合会館 ☎68-0217

募集

◆第11回町剣道大会

▷とき 2月7日(日)午前9時30分開会
 ▷ところ 文化体育館(イナホール)
 ▷種目 小学生低学年の部、同高学年の部、中学生男子の部、同女子の部、高校生・一般男子の部、同女子の部
 ▷参加資格 町内在住・在勤・在学の人および町剣道協会会員
 ▷参加費 会員=300円、非会員=500円
 申込みは、1月15日(金)までに町剣道協会事務局・井上利治(☎66-2004)へ。

◆第51回町民囲碁大会

▷とき 1月31日(日)午前10時～
 ▷ところ 社会福祉会館
 ▷参加費 1人1,000円(昼食代など)
 申込みは、前日までに電話で福村吉孝(☎66-3006)へ。

◆'99彫刻の道マラソン大会

▷とき 2月11日(祝)
 ▷ところ 松尾台小学校周辺コース
 ▷種目 マラソンの部(3km・5km・10km)、小学生駅伝(男子・女子)、彫刻スタンプラリー
 ▷申込締切 1月12日(火)
 申込み・問い合わせは、勤労者体育館(☎68-2277)へ。

その他

◆平成10年度第3回危険物取扱者試験

▷とき 2月21日(日)
 ▷ところ 県立福山産業高校ほか
 ▷種類 甲種、乙種全類

保健だより

種別	とき・受付時間	ところ	内容
予防疫接種・乳幼児健康診査			
ツベルクリン反応 ツ反判定・BCG	11日(月)・13日(水) 13:30~14:00	保健センター	生後3~48カ月児 ツベルクリン接種者
三種混合 (ジフテリア、百日せき 破傷風)	年間を通じて実施 各医療機関の指定時間	指定医療機関 (年間予定表に 掲載)	1 期初回=生後3~72カ月児(3回) 1 期追加=1 期初回接種後12~18カ月
麻しん 風しん			生後12~90カ月児 風しんは麻しんの接種後に実施
日本脳炎			1 期初回=3~5歳までの幼児 1 期追加=4歳~90カ月児 2 期=9~12歳(小学校4年生) 3 期=14~15歳
9・10カ月児 健康診査	25日(月)13:30~14:15	保健センター	H10.3.1~H10.4.24 身体計測、診察、離乳食の試食
1歳6カ月児 健康診査	20日(水)13:30~14:15		H 9.5.18~H9.7.19 身体計測、診察、歯科検診など
妊婦検診	29日(金) 13:00~14:00 申込締切前日まで		血圧測定、尿検査、貧血・B型肝炎ウイルス検査 (申込必要)
子宮頸がん検診 乳がん検診 骨粗しょう症検診	22日(金) 13:30~14:30 申込締切14日(水)	保健センター	30歳以上の女性(各1,000円)、定員50人。スマテスト、触診、骨密度測定。 (申込必要)
成人病検診関係			
大腸がん検診	月曜~木曜 9:00~17:00 金曜 9:00~12:00 (祝日を除く)	保健センター	30歳以上(500円) 保健センターで容器を受け取り、後日提出を
胃がん検診	18日(水)8:30~11:00 申込締切8日(金)		40歳以上(600円)、定員70人。 X線胃部造影撮影 (申込必要)
健康相談	29日(金)13:30~15:00		血圧、検尿、生活指導など 電話相談も随時受け付けています 相談日の前日までに電話予約を
精神保健相談	28日(木)13:30~15:00		脳卒中の後遺症などの人 各自に応じた機能訓練(要電話予約)
リハビリ教室	7日・14日・21日・28日 (水)13:30~15:30	ゆうあいセンター	

問い合わせ・申込みは、保健センター(☎66-1000 F A X 66-4414)へ。

申込みは、1月11日(月)から同月14日(木)までに消防本部(☎66-0119)へ。

◆阪神・淡路大震災4周年犠牲者追悼式典

阪神・淡路大震災から4周年を迎えるにあたり、6千人余に及ぶ犠牲者の御霊の安らかにならんことを願う追悼式典を次のとおり挙ります。
 追悼式では、正午から1分間の黙とうを行いますので、住民のみならず、それぞれの家庭、地域、職場などでの黙とうをお願いします。

▷とき 1月17日(日)
 ▷追悼式(参列は案内者のみ) 午前11時50分~午後1時 兵庫県公館(神戸市中央区下山手通4-4-1)
 ▷記帳所 午前11時~午後8時 兵庫県公館、午前9時~午後5時 阪神県民局(尼崎市東難波町5-21-8)

▷献花所 午後1時30分~同8時 兵庫県公館
 問い合わせは、阪神・淡路大震災犠牲者追悼式典実行委員会事務局(☎078-341-7711内2257)へ。

◆教員の講師登録

町教育委員会では小・中学校、幼稚園教員の講師登録を随時受付しています。登録希望者は市販の履歴書に、希望校種、教科を明記のうえ、学校教育課へ持参してください。(郵送可)
 問い合わせは、学校教育課(〒666-0243 猪名川町柏梨田字前ヶ谷158-1 ☎66-6000)へ。

◆中元進さん(万善)が功労者賞を受賞

各自治会の衛生委員で構成されている猪名川町保健衛生推進協議会の会長、中元進さん(万善)が、昨年11月19日に行われた地域保健全国大会において、全国地区衛生組織連合会会長表彰(功労者賞)を受賞されました。

阪神間の催し

★尼崎市=あまがさき近松創造劇場「蜻蛉(かげろう)」、1月22日~24日、ピッコロシアター、

訂正 「広報いながわ」12月15日号2面、休日診療医療機関一覧の中で、尼崎医療センターの電話番号に誤りがありましたので、下記のとおり訂正します。
 ▷尼崎医療センター ☎06-6436-8701

有料、☎06-6489-6385 ★西宮市=フレンテ名曲サロン、1月9日14時~、フレンテホール、有料、☎0798-33-3111 ★芦屋市=舞台芸術作品「萬の木星」、1月22日・23日、ルナ・ホール、有料、☎0797-31-4962 ★伊丹市=美術館「ガヴァルニ展」、1月5日~2月7日、伊丹市美術館、有料、☎72-7447 ★宝塚市=宝塚音楽街道 中世・ルネサンス音楽からバロック音楽へ、2月11日15時~、ペガ・ホール、有料、☎0797-85-8844 ★川西市=みつなかベストクラシックス アレクセイ・スルタンノフピアノリサイタル、3月10日、みつなかホール、有料、☎40-1117 ★三田市=ニューイヤークンサート、1月24日14時~、フラワータウン市民センター、有料、☎0795-59-5022

文芸

短歌顧問

ひっそりと香の明星(星)を、半月(半月)の空に、夕暮れの狭(狭)に、影(影)を、洗(洗)う。米田(米田) 孝子(孝子) (林田) 久保田(久保田) 綾子(綾子) (松尾台) 山間(山間)の野(野)良(良)事(事)急(急)農(農)夫(夫)ありつ(ありつ)る(る)落(落)し(し)の(の)涙(涙)を(を)背(背)な(な)に 岩瀬(岩瀬)昌(昌)美(美) (松尾台)

相談あれこれ

相談名	と き ところ	内 容
法 律 相 談 ☎66-8707	18日(月) 13:30~16:30 日生住民センター	相続・離婚など民事トラブル(10日までに予約を)
行 政 相 談 ☎66-8707	18日(月) 13:30~16:00 日生住民センター (生野にて随時相談可 ☎66-656)	国・県・町に対する苦情や要望など
人 権 相 談 ☎66-8707	13日(水) 13:00~16:00 役場会議室	日常生活での不当な差別など
心 配 ごと 相談 ☎66-8701	12日(日)日生住民センター 19日(水)木津総合会館 26日(水)社会福祉会館 10:00~12:00	老人の悩みや生活困窮など福祉に関すること
身体障害者相談 ☎66-8701	21日(木) 13:30~15:30 ゆうあいセンター	障害者の方の日頃の悩みなど
母 子 相 談 ☎66-8701	28日(木) 13:30~16:00 日生住民センター	母子家庭の悩みなど(17日までに予約を)
子 育 て 相 談 ☎66-7800	月・水・金 10:00~15:00 子育て学習センター	乳幼児の子育ての不安や悩みなど
教育相談 ホットライン	毎週月 12:00~16:00 毎週金 13:00~17:00 教育研究所相談室(松尾台小学校内) 随時 9:00~17:00 ☎65-2065	学校・日常生活や学業・進路の悩み心と身体に関する悩みなど
消費生活相談 ☎66-1110	13日(日)日生住民センター 20日(日)日生住民センター 27日(水)役場相談室 13:00~17:00	悪徳商法などのトラブル防止
農業者年金・農地流動化相談 ☎66-8709	11日・18日・25日(月) 10:00~12:00 役場相談室	農業者年金の加入・受給、農業規模拡大や農地貸し借りなど

粗大ゴミ収集日

収集日	収 集 区 域
5日(日)	原・内馬場・北田原・北野・紫合・猪名川荘苑・松尾台
12日(日)	万善・観並・木津上・木津・木間生・朽原・林田・笹尾・清水・清水東・仁頂寺・島・鎌倉・杉生・西畑・柏原・万善荘・東山・猪名川グリーンランド・旭ヶ丘・尾花・ハウダ・猪名川・川向・アイディタウン笹尾
19日(日)	柏梨田・上野・肝川・差組・猪名川台・若葉・パークタウン東
26日(日)	南田原・広根・銀山・猪洞・白金・広根ニューハイツ・つつじヶ丘
2月2日(日)	民田・上阿古谷・下阿古谷・伏見台

蔵書も16万冊に

図書館開館から2年10カ月

本のなかには、新しい出会いがあります

図書館が開館してから2年10カ月が経ちました。当初8万冊だった蔵書も約16万冊となり、貸出冊数が今月中には200万冊、貸出人数が50万人に達する見込みです。あなたも新しい年、新しい本に出会ってみませんか。

本を借りるには

はじめての方は、まず「としょかんカード」を作りましょう。

図書館の案内カウンターへ行けば、すぐの場で作成します。このとき、住所を確認できるもの(町外在住で町内在勤の方は勤務場所を確認できるもの)を持参してください。

「としょかんカード」は本を借りるときに必ず必要です。来館の際は、忘れず持参しましょう。CDやビデオなどの視聴覚資料も借りられます。貸出の冊数や期間は、下表のとおりです。

読みたい本が見つからないとき

気軽に係員におたずねください。タイトルの一部と著者名というような断片的な情報でも探すことができます。

また、貸出中の本については、予約をしておくことができます。予約した人には返却されたい連絡します。

図書館にない本の場合、近隣の図書館や国立国会図書館からの貸出しを受けることもできます。取り寄せて、一〜二週間かかること

貸出の冊数と期間

資料名	制限数	貸出期間	備考	
図書	6冊	2週間		
雑誌	3冊	2週間	最新号は次号がきてから貸出できます	
紙芝居	6冊	2週間		
C	D	2枚	1週間	予約受付はしません 障害のある人には郵送貸出を行います
ビデオ	オ	1本	1週間	
カセットテープ	1本	1週間		
L	D			館内視聴のみ

本を読む楽しさ

近年、新刊書の数が飛躍的に増えるとともに、書籍の値段も上がり続けています。読んでみたいが個人では購入がためられない専門書などは図書館で探してみよう。図書館では、新しい本や話題の本を揃えるとともに、みなさんの要望が多い本をより早く揃えるよう努力しています。希望の本があれば、係員に気軽に申し出て下さい。

本を借りる以外にも

映画の上映をはじめ、人形劇・影絵の「ゆめっこ劇場」、おはなしの会「おはなし、おはなし」などのほか、ボランティア・グループによる対面朗読サービスマスや録音図書作成なども行っています。



▲総合公園の緑に包まれた生涯学習センター(図書館・中央公民館)を文化体育館よりのぞむ

また、図書館の二階は中央公民館として、視聴覚ホール、音楽室、工作室などがあり、文化活動やサークル活動に利用できます。駐車場も広く、晴れた日には緑豊かな総合公園を散策することもでき、家族と一緒に楽しめます。ぜひ一度、立ち寄ってみてください。

図書館の利用状況(平成10年11月末現在)

	総数	1カ月当たり
登録者数	28,808	873
うち町内	14,577	442
貸出人数	476,422	14,437
貸出冊数	1,899,180	57,551



▲まず「としょかんカード」を作りましょう



▲本を借りるときは、「としょかんカード」も一緒に

問い合わせは、

図書館

☎66-3238へ。

図書館からのお知らせ

図書館

▷開館時間 10時~18時
図書館は4日まで、図書室は5日まで返却ポストが利用できません。

日生・六瀬図書室

▷開室時間 10時~18時(土曜日と六瀬図書室は、10時~12時30分)

図書館カレンダー(1月)

催し一覧

内容	とき	ところ
おはなし	9日(土)	図書館
おはなし	11時~11時30分	
ゆめっこ劇場	23日(土)	図書館
	11時~11時30分	

料金はすべて無料です。小さなお子様から楽しめます。

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

○:日生・六瀬図書室の開室日
△:日生図書室の開室日
□:図書館の休館日

「多民族文庫特別展示」

▷とき 1月7日(木)~30日(土)

▷内容 人種差別をテーマにした資料を展示・貸出します。これは、アフリカ系アメリカ人の著者と画家が、自分の民族の幼い人たちに語りかけるために作った絵本を中心としたものです。貴重な資料も多数ありますのでぜひご利用ください。

くびつ 優美ちゃん
1歳2カ月(清水)



お外に出て歩くのが大好きな元気っ子。食欲だってお姉ちゃんに負けないよ。元気で優しい子に育ってネ。
父 正美・母 幸子さん

いのうえ 七海ちゃん
1歳1カ月(笹尾)



いつもパワー全開で動きまわるナナちゃん。元気で思いやりのある、やさしい子に育ってね。
父 博行・母 聡子さん

はい！ポーズ

